

2026年3月25日

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会
株式会社ディーカレット DCP

PRESS RELEASE

デジタル通貨活用の検討を開始

～商取引・店舗でのトークン化預金 DCJPY の利用に向けて～

一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会（本社所在地：東京都千代田区、代表理事：塚本 厚志、以下 JACDS）と、株式会社ディーカレット DCP（本社所在地：東京都千代田区、代表取締役 会長兼社長執行役員 CEO：村林 聡、以下 ディーカレット DCP）は、協業体制を構築することを目的とした基本協定書を締結することにより、ディーカレット DCP が提供する「DCJPY ネットワーク」やディーカレット DCP が事務局を務めるデジタル通貨フォーラムを活用し、JACDS 会員におけるトークン化預金 DCJPY の利用検討を開始しましたのでお知らせいたします。

1. 検討背景

JACDS は、「健康産業としてのわが国のドラッグストア業態の産業の推進」、「ドラッグストア産業の具体的な発展、育成に必要な情報の収集、提供」「ドラッグストアを取り巻く生活者、産業界、行政に対する建議、提言を行い、国民の健康と豊かな暮らしに寄与する」を目的に活動をしております。

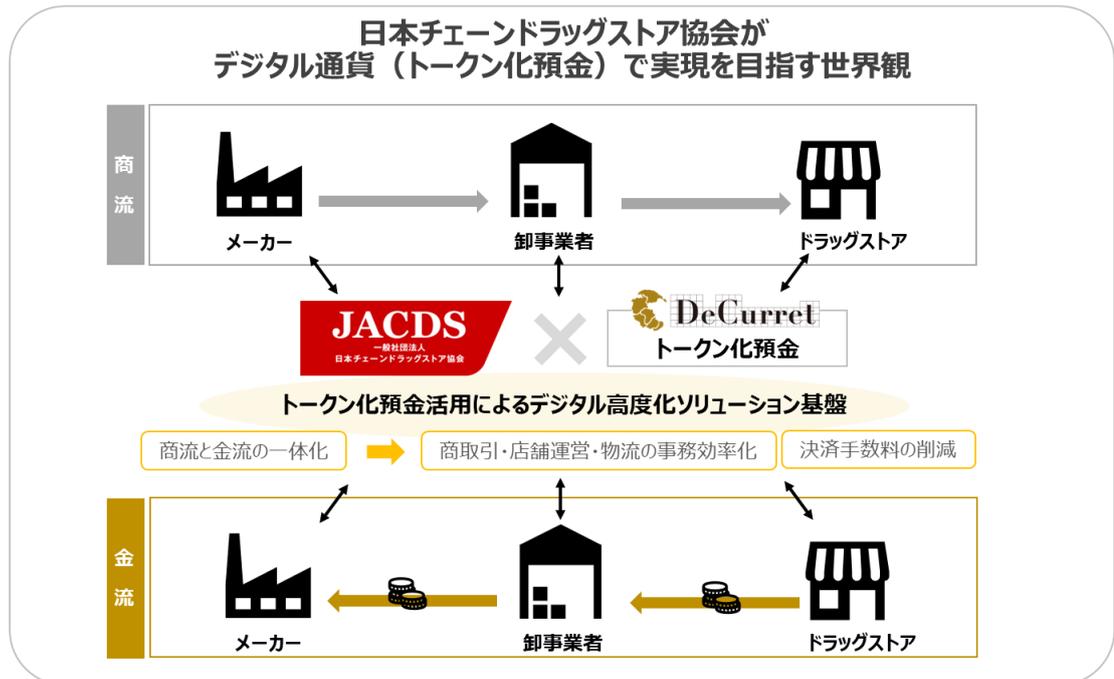
また、2025 年度事業計画の重点施策の 1 つとして、「店舗運営や物流の効率化、返品率削減、防犯などの課題解決を目指す」と掲げております。商取引・店舗運営・物流の効率化において、トークン化預金の活用によるサプライチェーンの商流と金流の一体化による事務効率や、従来の決済インフラと比較した場合の店舗決済手数料の削減への期待から、JACDS は 2025 年 6 月よりデジタル通貨フォーラムに参加し、本検討の協議を続けてまいりました。

2. 検討概要

100 以上の企業・団体・自治体に参加するデジタル通貨フォーラムでは業界や領域ごとに分科会が開催されており、インダストリーごとにデジタル通貨を利用したユースケースを検討しています。

JACDS はデジタル通貨フォーラムにて、インボイスチェーン分科会や全体会に参加しており、今回協業体制を構築し、①トークン化預金の普及・啓発に関する相互連携、②JACDS 会員におけるトークン化預金の利用検討に向けた情報共有と共同推進、③その他両社が必要と認める分野での連携を主な協業の取り組みとして開始する事になります。

3. ドラッグストア業界のサプライチェーンの金流・商流への活用イメージ



■会社概要

企業名 : 一般社団法人日本チェーンドラッグストア協会
 URL : <https://jacds.gr.jp>
 所在地 : 東京都千代田区駿河台 2 丁目 9 番地 KDX 御茶ノ水ビル 2 階
 代表者 : 代表理事 会長 塚本 厚志

企業名 : 株式会社ディーカレット DCP
 URL : <https://www.decurret-dcp.com>
 所在地 : 東京都千代田区富士見 2-10-2
 代表者 : 代表取締役 会長兼社長執行役員 CEO 村林 聡
 事業内容 : デジタル通貨事業/電子決済等代行業者 関東財務局長 (電代) 92 号